

1. 行財政運営の課題

(1) 社会構造の変化

①人口減少社会・超高齢社会の到来

今後、本市の人口は減少していく一方、高齢者人口割合は増加する見込み



②地域コミュニティの希薄化

町会加入世帯数は増加しているが、町会加入率は減少傾向



(2) 新たな社会的課題

①自然災害の頻発

令和4年8月の記録的な大雨を国が激甚災害として指定

②Withコロナ時代の新しいライフスタイル

感染者数の増加や宿泊客数の減少の懸念

③SDGs・環境意識の高まり

金沢みらいシナリオ、金沢市地球温暖化対策実行計画の実践

④交通網の変化・大規模イベントの開催

G7教育大臣会合やいしかわ百万石文化祭の開催、北陸新幹線の敦賀開業

1. 行財政運営の課題

(3) 限られた財源・人員

① 社会保障費・公共施設等の再整備費用の増加

社会保障費が増嵩傾向にあるとともに、公共施設等の再整備に多額の費用が必要

社会保障関係費	392 億円 2008年	»»	733 億円 2021年
公共施設等の再整備費用	年間平均 144 億円の見込み		

② 量的な改革（削減）の限界

地方債残高や職員定数の削減、事務事業評価の実施などにより、一定の改革成果を上げつつも、今後、これまで以上の効果を見込むことが困難

地方債残高の削減	2,746 億円 2004年	»»	2,147 億円 2021年
職員定数の削減 集中改革プラン (2005~2009)等	3,656 人 2005年	»»	3,342 人 2010年
事務事業評価により 見直し又は廃止とした件数割合	評価対象全体の 25 % 2006年	»»	評価対象全体の 5 % 2019年

※ 行財政運営の課題について、参考資料を 73 ページ以降に掲載しています。